

教育環境の整備

富岡第一・第二中学校(三春校) バドミントン部指導



三春町に避難先の校舎がある富岡第一・第二中学校(三春校)。ここでの部活動はバドミントン部のみ。中体連が始まる前に一度指導してほしい!という学校からの要望により、5月8日に福島大学バドミントン部の学生が2名訪れ、生徒たちに部活指導を行いました。

フットワークや試合の進め方などの技術習得だけでなく、同年代との交流が少ない生徒たちにとっては保護者や教員以外の人と交流する貴重な機会となりました。

NEWS



相双地域支援 浪江サテライト

令和3年4月1日、相双地域支援サテライト川内分室、南相馬分室を閉鎖し、浪江町役場内に新たに浪江サテライトを新設しました。また、富岡本所を「富岡サテライト」と改称いたしました。

心新たに、相双地域の復旧・復興支援を引き続き行ってまいります。

浪江サテライト

〒979-1592 福島県双葉郡浪江町大字幾世橋
字六反田7番地2(波江町役場内)

TEL.0240-23-5970

震災後10年目の 被災12市町村の 現状と課題

東日本大震災とそれに伴う原発事故から10年が過ぎました。相双地域支援サテライト教育環境整備部門では、刻々と変化する被災地域の現状に合った支援をすべく、被災12市町村への現状と課題のヒアリングを行っています。

教育現場では、スクールバスでの通学による運動不足や、児童・生徒数が少ないため多様な意見が出ない、団体競技ができないなどの声がありました。また、高校や大学が近くにないため、将来のキャリアについてイメージがしにくいといった課題も見えてきました。

大熊町や双葉町など現在も避難先で生活している地域の学校では、避難先での生活が長くなることにより「本来のふるさとについてあまり知らない」といった、長期化する避難による課題も挙がっており、復興状況によって地域の現状や課題に違いがあります。

サテライトでは今後もヒアリングを続け、被災地域の現状に合った支援を続けていきます。

サテライトのご紹介 企画・連携

私たちがサテライト全体の事業活動をサポートしています!

相双地域支援サテライトは、富岡町と浪江町にある各サテライトと、福島大学にある「企画・連携」部屋の3か所に分かれています。

その中で、私たち「企画・連携担当」は主にサテライト全体の予算管理や事務手続きを行うことと、福島大学の先生や学生さんたちとサテライト職員とを繋げ、現地で幅広い活躍ができるようサポートすることを仕事としています。

また、リーフレットの発行やこの広報誌の発行も行っております。
どこかで見かけましたらば、お気軽にお声がけください!



<https://ifs.fure.fukushima-u.ac.jp/>

次回発行は2021年11月頃の発行を予定しております



発行/福島大学うつくしまふくしま未来支援センター(FURE)
相双地域支援サテライト 福島市金谷川1
(企画・連携担当)TEL:024-504-2834
(富岡サテライト)TEL:0240-23-6675
(浪江サテライト)TEL:0240-23-5970

29

2021. 夏号

「相双の風」は、相双地域の今と、福島大学うつくしまふくしま未来支援センター相双地域支援サテライトの取組みを紹介するニュースレターです。相双地域支援サテライトは被災地と福島大学をつなぐ現地拠点として、地域復興に向けた支援活動を行っています。

相双の風



TOPICS | トピックス

鮎釣り、解禁! ~震災後、初の鮎釣り~

檜葉町・木戸川の鮎釣りが解禁されました。避難指示が設定された区域では初めて、震災後11年ぶりの解禁です。今年の解禁日は7月4日。雨のため足元がわるく肌寒い天気でしたが、それでもこの日を楽しみにしていた県内外のファンおよそ150人が鮎釣りを楽しみました。約70年もの歴史がある木戸川の鮎釣り。震災前は1シーズンにのべ3000人もの人が釣りを楽しんだそうで、震災以前のような盛り上がり期待されています。

木戸川漁協では去年から、地元の子どもたちに木戸川にゆかりのある魚について知ってもらう取り組みを再開。自然への理解を深め、魚に親しむ子どもたちの育成に努めています。夏休みはきっと鮎釣り子どもたちで木戸川が賑わうことでしょう。

シーズンはこれから!釣竿を持ち、遊漁券を買い、木戸川へ向かいましょう!



福島大学公式マスコット
キャラクター めばえちゃん

広野町

Hirono town

地元・広野に移転オープン♪

インディアンジュエリーやクラフトのお店HUMMINGBIRD(ハミングバード)。オーナー・大和田さんは広野町の生まれ育ち。これまでいわきにお店を構えていましたが、今年の5月に地元・広野町に移転オープンしました。大和田さんは「生まれ育った町に戻りたかったし、ずっとここに住んでいきたい」と話されます。

自身の足でアメリカに出向き仕入れた商品を販売するだけでなく、お客さまと相談の上、バッグなどのオーダーメイド作成も承っています。店内にはジュエリーをはじめ、世界にひとつしかない品物がたくさん！是非お店に足をお運びください。

- ▶双葉郡広野町下北迫字苗代替57-47/TEL:0240-23-6521
- ▶ホームページ <http://hummingbird.ocnk.net>



檜葉町

Naraha town

合言葉は「ならキャン」!

「檜葉」で「キャンプ」、略して「ならキャン」はいかがでしょうか？海風を肌で感じられる天神岬でのキャンプは格別です。初心者でもお手軽にバーベキューができるよう「手ぶらでBBQセット」プランもご用意(2日前までに予約)。近くには天然温泉「しおかぜ荘」、アイスショップ「ウィンディーランド」、お子さんも遊べる広場やサイクリングロードもあり、充実した時間を過ごせます。キャンプは難しそう…という方はロッジやコテージへの宿泊も可能です。早朝の太平洋から昇る美しい朝焼けは圧巻。あなただけの「ならキャン」を楽しんでください。



天神岬キャンプ場

富岡町

Tomioka town

ボールの中で泳いじゃおう!

さくらモールとみおかの北側にこの春オープンした「富岡わんぱくパーク」。ここでは乳幼児から小学生の子どもたちが、さまざまな「遊び」を体験することができます。中でもたくさんのボールの中で泳げるボールプールや、屋内に居ながら親子で楽しめる「ちょっと不思議な砂」を使った砂遊び場が人気です。ほかに色とりどりの遊具や、楽しい形のブロックがいっぱい！遊びを通して、ぜひ、親子の絆を深めてください。

- ▶地域交流館「富岡わんぱくパーク」/TEL:0240-25-8590
- ▶開館時間 10:00～18:00/火曜日定休



川内村

Kawauchi village

甘酸っぱい夏イチゴです

株式会社 農(みのり)さんで、初めての夏イチゴが収穫されました。冬イチゴよりも酸味がやや強く、香りが立ちやすいのが特徴で、今年は主に製菓用として出荷されています。「今後はもっと改善して、できるだけ良い品質のものにしていきたいです」担当の遠藤さんはそう話されます。「そしてもう少しこだわって、他と比べておいしいと言われるようにしたい。ゆくゆくは他の農産物にもチャレンジして、(川内村の野菜)を皆さんに食べていただき、村を盛り上げていきたいです」。遠藤さんは川内村出身。遠藤さんをはじめ、村を思うあたたかな気持ちで、おいしいイチゴを育てています。



大熊町

Okuma town

日本酒「帰忘郷」販売へ向け本格始動!

2021年5月10日、大熊町大川原地区で酒米「五百万石」の田植えが行われました。このお米は大熊町で栽培・収穫されたのち、会津若松市の高橋庄作酒造店にて日本酒「帰忘郷」へと醸造されます。これまではぐくまれてきた大熊町と会津若松市のつながりによって実現した大熊町日本酒プロジェクト。今年度はより多くの皆さまのお手元に日本酒「帰忘郷」をお届けできるよう、販売へ向けて着実に歩みを進めています。楽しみにお待ちいただけますと幸いです!



「帰忘郷」についてはこちらから



双葉町

Futaba town

復興拠点に初お目見え 復興への祈りを込めた七夕飾り

今年7月、昨年オープンした双葉町の産業交流センターに、初めての七夕飾りがお目見えしました。この七夕飾りは、いわき市に避難している双葉町民のグループ「いわき・まごころ双葉会」の皆さんが作成したものです。双葉町を訪れる方々に、華やかな七夕飾りを見てもらいたいという会員の思いが実現しました。新型コロナウイルスの影響で自由な往来がままならない昨年、一年に一度しか会えない織姫と彦星の切ない気持ちが、すこしだけわかるような気がします。新型コロナウイルスが収束したら、復興への道のりを歩み続ける双葉町に、ぜひ遊びにきてください。



浪江町

Namie town

「浜の輝」収穫されました!

「浜の輝」は相双地区を中心に栽培されるタマネギで、震災後、復興の輝きとなるようにと名付けられた品種です。6月には道の駅なみえで新タマネギの販売イベントが開催され、多くの人で盛り上がりしました。浪江町イメージアップキャラクター うけどんが描かれた、特製「浜の輝」段ボールもお目見えです!このタマネギの特徴は甘みが強いこと。加熱すると甘みが増すため、色々なお料理で大活躍すること間違いなしです。道の駅なみえなどで販売されておりますので、ぜひ皆さんも浪江町産のタマネギをご堪能ください!



葛尾村

Katsurao village

ヤギさんがあなたを待ってます

葛尾村の体験型牧場「かつらおやぎ広場 がらがらどん」は、5月末のオープンから約1か月で既に2000人の来場者があるほど大人気!小さなお子様でもヤギにふれあいやすいことが、人気の理由のひとつです。牧場ではヤギへの餌やり、子ヤギへのミルクやり、ヤギの乳しぼり、ヤギ乳を使った手作りせっけん教室(要予約)が開催されており、売店にはヤギ乳を使用した商品などが並んでいます。また、農場内での野菜収穫体験なども予定されています。予約が必要な体験などもございますので、是非ホームページをチェックしてみてください!

- ▶かつらおやぎ広場 がらがらどん/TEL:0240-23-6614/火曜日定休
- ▶入場料 大人(中学生以上) ¥200・子ども(小学生以下) ¥100・幼稚園児以下無料



飯館村

litate village

ろうそく作家・大槻美友さんのアトリエがオープン

昨年飯館村に移住し、飯館村地域おこし協力隊としても活躍するろうそく作家の大槻さん。念願のアトリエは「気軽に来てもらえる場所にしたい」と話します。「古民家をずっと探していて、すごくいいタイミングでこの家に巡り合っただけで、大家さんと相談しながら、丁寧に改装。ここでは、地元産のドライフラワーを使って物語性をたえた表情豊かなろうそくを制作。「福島」の作家として福島のよさを発信したい」。ろうそく制作やワークショップを行うほか、ギャラリースペースで年に数回の企画展も開催を予定しています。



オープン日等予約状況確認



地図



田村市

Tamura city

楽しく体を動かしませんか?

ディスクゴルフをご存知ですか?ゴルフのルールでフリスビーを投げ競い合うスポーツで、老若男女が楽しめるスポーツとして注目を集めています。グリーンパーク都路では、地元の方とコースをこつこつと作り、この3月に日本ディスクゴルフ協会の公認コースとなりました。「運動が苦手な方でも楽しめます」と職員の大島さん。1日¥100でディスクを貸し出すほか、月に一度のミニ大会などもひらかれており、今後さまざまなイベントも予定されています。いつでもお気軽に遊びにいらしてください!



グリーンパーク都路 facebook



南相馬市

Minamisoma city

新たな屋内あそび場「NIKOパーク」が小高区にオープン!

2021年4月3日、小高区関場地内に、0歳から小学生のお子さんを対象にした屋内あそび場「NIKOパーク」を開所しました。年齢別にエリア分けされ、ネット遊具やエア遊具などでダイナミックに体が動かせる「動の遊び場」と、くつろぎながら絵本や知育玩具で遊べる「静の遊び場」の、2種類の遊び場を備えた施設となっています。天候に関係なく、お子さんが心行くまで楽しめる遊び場となっておりますので、ぜひご家族でお越しください。

- ▶小高区子どもの遊び場「NIKOパーク」/火曜日定休/TEL:0244-44-2215
- ▶開館時間 ①10:00～11:30 ②13:00～14:30 ③15:00～16:30 (1日3クール制) ※1クール定員75名(当面の間、定員を制限しています)



川俣町

Kawamata town

夏メニュー、揃いました!

NPO法人やまきやお気軽ネットワークが運営するおきがる亭では、夏のメニューが登場です。「季節感があり、地域ならではの食事を提供できる食堂にしたい」との理事長の菅野源勝さんの思いを実現するべく、ここで働くおかあさんたちが日々メニュー開発をしています。おすすめは、サッパリとした「やわらかイカ天おろしうどん」。また、おきがる亭の味噌汁には愛菜(あいさい)味噌を使用しています。おいしい料理と元気なおかあさんたちに、たくさん元気をもらえますよ!

- ▶おきがる亭(とんやの郷内)/時間 11:30～13:30/月曜日定休

